

# 消化管微生物による 共役リノール酸生成の増強



浅沼 成人  
Narito Asanuma

農学部 生命科学科 代謝制御学研究室  
School of Agriculture, Department of Life Sciences

研究目的	抗癌作用や免疫機能増進作用などの種々の効用がある健康促進物質，共役リノール酸の生成を制御する。
研究内容	腸内細菌およびルーメン細菌による共役リノール酸の生成機構を遺伝子レベルで解析し，その調節機構を解明した後に共役リノール酸の生成の制御方法を検討する。
用途	動物栄養学，消化管微生物学



●お問合せ先●

明治大学 研究推進部 生田研究知財事務室

TEL: 044-934-7639 E-mail: tlo-ikuta@mics.meiji.ac.jp

2014年6月改訂